

香川県教育委員会事務局
保健体育課長 殿

学 校 名 高松市立林小学校
学校長名 高 松 憲 子

令和 2 年度 オリンピック・パラリンピック教育実施報告書

I 事業実施前の課題

- ・ 昨年度、県学習状況調査質問紙において「将来の夢や目標をもっていますか」という項目の数値が低いことから、キャリア教育の推進が必要であると考えられた。また、運動・スポーツに親しむ態度の醸成や多様性社会に対する理解の促進も進める必要がある。

II 具体的な取組み

1 活動名 (事前学習) : パラスポーツを調べよう !

(1) 日 時 : 令和 2 年 9 月 25 日 (金) 10 : 00 ~ 10 : 40

(2) 対象者 : 第 4 学年 163 名、第 6 学年 152 名

(3) 活動概要及び工夫点 (総合的な学習の時間で実施)

○オリ・パラ教材「I'm possible」を活用し、「パラリンピックってなんだろう」をテーマに授業を行った。

○学校図書館の資料やインターネットの情報を活用し、グループで話し合いながら「オリ・パラ新聞」を作成した。

(4) 活動の様子



【I'm possible の授業の様子】



【児童の作成したオリ・パラ新聞】



児童の感想

パラリンピックの歴史や競技種目が分かってきたよ !

自分たちもパラスポーツを体験してみたいな !

2 活動名（中心学習）：パラスポーツを体験しよう！

(1) 日 時：令和2年9月～10月

(2) 対象者：第4学年163名、第6学年152名

(3) 活動概要及び工夫点（体育の時間等で実施）

○パラスポーツを実際に体験したり、実際にパラスポーツを行っている選手たちの話を聞いた
りする場を設定した。

○4年：教室でボッチャの練習、ボッチャ体験会（講師 香川県ボッチャ協会）

○6年：シッティングバレーボール体験会（講師 香川シッティングバレーボールチーム）

車椅子バスケットボール体験会（あすチャレ！スクール 講師 根木慎志さん）

やり投げ選手による講演会（講師 田中司選手）

(4) 活動の様子



【シッティングバレーボール体験会の様子】



【車椅子バスケットボール体験会の様子】



【教室でボッチャの練習をする様子】



【ボッチャ体験会の様子】



児童の感想

- ・ ボッチャやシッティングバレーボールは「老若男女、障がいのあるなしに関わらず、だれもが一緒に活動を楽しめる良さ」があることが分かったよ。みんなに伝えたいな。
- ・ 車椅子バスケットボールの根木さんや、やり投げの田中選手の話から、「あきらめずに努力することの大切さ」を学んだよ。
- ・ 今までの学びを家族や全校生に知ってもらいたいな。

3 活動名（事後学習）：パラスポーツ学習を通して学んだことを伝えよう！

(1) 日 時：令和2年12月9日（水）13：50～14：40

(2) 対象者：第4学年163名、第6学年152名

(3) 活動概要及び工夫点（総合的な学習の時間で実施）

○4年：ボッチャ体験会を通して「だれもが一緒に楽しんで取り組めるパラスポーツ」の良さを実感した。また、「身の回りの福祉」をテーマにした総合的な学習の時間に、アイマスク体験、車椅子体験を行ってきたことと合わせて、これからの自分の生活に生かしていきたいことを新聞形式にまとめて校内に掲示した。

○6年：パラスポーツ体験会や講演会を行ってきたことで、児童はパラスポーツの意義や楽しさ、共生社会における大切な考え方を学ぶことができた。困難を乗り越え日々努力を重ねるパラスポーツ競技者の話から、「自分もこれから困難なことがあっても強くやり抜く人になりたい。」と将来の自分に生かそうと考える児童も見られた。また、「I'm possible」の「パラリンピアンが学校に来るとしたら」を活用し、校内のバリアとなる箇所を見つけて改善策を考えた。これらの学びを、総合的な学習の時間の「自分の夢・多様な社会に生きる私たち」をテーマにした取り組みの中心に位置づけ、調べたことや自分が考えたことを保護者に向けて発表した。

(4) 活動の様子



【シンボルマークについて発表する様子】



【やり投げ体験会について発表する様子】

Ⅲ 成果と課題

○ オリンピック・パラリンピックについての調べをしたり、オリ・パラ新聞の作成を行ったりしたことで、児童の知識を深めるとともに関心を高めることができた。児童からは「体育の時間にもシッティングバレーボールをしたい。」という声が聞かれた。

○ オリ・パラ教育を通じて、その楽しさを感じ、スポーツを支える視点で競技に関わりたいという児童が見られた。

その他、オリンピック・パラリンピックについての取り組みをおこなった感想を書いてください。
オリンピック、パラリンピックの調べ学習をした時に、調べるときに調べたいことかたくさん出てきて、オリパラのおかげで深い人にな〜。
と感じ、オリパラが大好きになりました！オスになって、オリンピックやパラリンピックが日本である時は、ぜひボランティアにもなりたいです。

○ オリ・パラ教育を総合的な学習の時間の取り組みとして位置づけたことで、体験会や講演会などを柔軟に取り入れることができ、教科横断的な学習を行うことができた。

△ 今年度は、導入期として位置づけ、体験会や講演会が多かった。来年度はオリ・パラの用具を購入し、いつでも、どの学年でも取り入れることができるように環境を整備していきたい。